

学校心理士スーパーバイザー（CSP-SV）とは

学校心理士資格申請時のスーパーバイズや、学校心理士会員へのスーパービジョン、および研修会講師等を担う、学校心理士の上位資格です。

申請方法には<類型 A>と、<類型 B>の2種類の方法があります。

類型 A-大学に勤務する学校心理学関連の教員

類型 B-全国各地の教育委員会・教育研究所・センター等で学校心理学関連の業務を務める研究主事・指導主事等、あるいは学校現場での学校心理士のリーダー

●資格申請要件

A・B 共通用件 1)、2)は必須要件です

- 1)申請時に学校心理士で、その資格を10年以上有していること(申請年12月末に資格保有10年となる方も含みます。)
- 2)学校心理士スーパーバイザーとしての人格及び識見を兼ね備えていること。
- 3)学校心理士にスーパーバイズをおこない、全国各地での学校心理士研修会等で講師を務めることのできること。

<類型 A>①と②両方の条件を備えていること

①学校心理士資格取得後の3年以上の期間を含む、合計5年以上の大学勤務(学校心理学関連の授業科目担当)があること。

*非常勤の場合には年間4コマの講義・演習等を担当していること(1コマは原則半年間の授業)

②学校心理士資格取得後の研究業績5編以上を含む、学校心理学に関する研究業績10編以上を有していること。

*共著可、雑誌掲載可、3編以内は発表論文(要旨)で可(詳しくは申請年の「学校心理士 SV 申請に必要な研究業績」をご参照ください。)

<類型 B>①と②両方の条件を備えていること

①学校心理士資格取得後に5年以上の学校心理学に関する専門的実務経験があること。

②学校心理士資格取得後に学校心理学に関する研究業績2編以上を有していること。

*共著可、雑誌掲載可、発表論文(要旨)は不可(詳しくは申請年の「学校心理士 SV 申請に必要な研究業績」をご参照ください。)